

艇跡

2011年9月号

発行：名古屋工業大学ボート部

編集：井上由梨 鈴木菜美恵 谷口真奈花
松山由樹

肌寒く感じる季節になりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

今年のインカレでは見事シングルスカル西澤が5位入賞し、インカレ最終日進出という目標を達成することができました。最終日に残ることができ、大変うれしく思っております。この勢いのまま、新シーズンも練習に励み、さらに強いクルーに成長致しますので、今後も暖かいご支援、ご声援の程よろしくお願い致します。



- ・ 中部学生選手権
- ・ 名古屋市民スポーツ祭
- ・ 全日本大学選手権大会
- ・ 幹部交代のお知らせ
- ・ 今後の予定
- ・ 中部選手権
- ・ 観漕会

中部学生選手権競漕大会

強い日差しの中、レースが行われました。一年生にとっては初めてのレースでしたが、見事入賞することができました。また、現役もそれぞれがインカレに向けた課題を見つけることができました。

日程 : 2011年6月25日(土)～26日(日)

場所 : 愛知県愛知郡東郷町 愛知池漕艇場 1000m

出漕クルー	男子舵手付フォア	C:堀田岳人② 2:川村真矢③ (S:小島直也③ (西澤哲人④)	S:山川大輔②	3:川本健一④	
	男子ダブルスカル		B:伊藤一也③		
	男子シングルスカル		B:出口悠人②)		
	男子ナックルフォア				
		A	C:松下知弘(H23)	S:吉光一①	3:都築亮①
			2:肆矢爽太①	S:野口智靖①	
		B	C:大隅溪(H22)	S:河村慎二①	3:早田陽紀①
			2:栗木祐太①	B:岩田浩平①	

◆男子舵手付フォア◆

〈予選A組〉1杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋工業大学	1'45"19	3'30"94
2	名古屋大学 A	1'44"30	3'31"23
3	東海大学海洋学部	1'49"80	3'40"84
4	南山大学	2'11"76	4'21"20

〈決勝〉

着順	クルー名	500m	1000m
1	滋賀医科大学	1'39"23	3'18"25
2	名古屋大学 B	1'39"88	3'20"58
3	浜松医科大学「瑞」	1'44"68	3'28"33
4	名古屋工業大学	1'42"78	3'29"00
5	東海大学海洋学部	1'46"93	3'30"34
6	南山大学	2'23"87	4'55"60



男子舵手付フォア S:川本健一(4年)

今回は結果、内容ともに不満の残るレースとなってしまいました。漕いでいてスタートからゴールまで焦りしか感じられず、全員で漕いでいる感覚が1ストロークもありませんでした。調子の波は確かにありましたが、今回のレース結果が自分たちの実力だと思っています。

クルー全体の気持ちのまとまりが欠けていたことで、この結果に直結してしまったと考えており、最上級生として、クルーリーダーとしての自分の甘さ、実力不足を痛感させられました。

今後は一致団結して少しでも艇が速くなることを考えて、次のレースに臨みたいと思います。

◆男子ダブルスカル◆

〈予選 A 組〉2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	南山大学 C	1'45"39	3'32"77
2	名古屋工業大学	1'47"33	3'38"50
3	南山大学 A	1'52"63	3'45"00
4	浜松医科大学「漣」	1'54"92	3'54"24
5	浜松医科大学「漣」	1'56"82	3'56"57

〈決勝〉

着順	クルー名	500m	1000m
1	富山国際大学	1'40"45	3'23"39
2	名古屋大学 B	1'40"57	3'24"26
3	南山大学 C	1'41"89	3'30"71
4	滋賀医科大学 A	1'47"43	3'34"20
5	名古屋工業大学	1'45"39	3'38"05
6	南山大学 B	1'51"04	3'44"80



男子ダブルスカル S:小島直也(3年)

今大会では経験、実力ともに足りていないことを痛感しました。しかし、自分たちに足りないものやこれからの課題が見えてきて、得られたものもありました。この経験を活かしてインカレに向けて練習し、結果を残したいと思います。

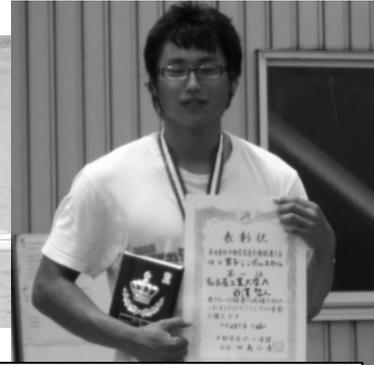
◆男子シングルスカル◆

〈予選C組〉1杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋工業大学(西澤)	1'54"35	3'48"84
2	滋賀医科大学 H(橋本)	2'09"46	4'21"98
3	南山大学 A(細田)	2'09"62	4'22"91
棄権	名古屋大学 B(山田)		

〈決勝〉

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋工業大学(西澤)	1'49"60	3'40"28
2	愛知教育大学 A(杉浦)	1'51"50	3'48"15
3	富山国際大学 A(桜井)	1'54"01	3'52"49
4	富山国際大学 B(加藤)	1'57"31	3'55"19
5	名古屋大学 A(板倉)	1'56"95	4'00"02
6	滋賀医科大学 H(橋本)	1'59"99	4'02"79



優勝おめでとうございます！

男子シングルスカル S:西澤哲人(4年)

内容の良いレースではありませんでしたが、他を寄せ付けることなく漕ぎ切ることができ、しっかりとしたコースで漕ぐことができ、また解決すべき点をはっきりさせることができ、かなり意味のあるレースになりました。次の中部選手権では企業の中でも揉まれることなく漕ぎきることを目指します。

◆男子ナックルフォア◆

〈予選A組〉3杯上がり

着順	クルー名	500m
1	名古屋大学 C	2' 15"02
2	名古屋工業大学 B	2' 22"36
3	名古屋大学 A	2' 26"97
オープン	浜松医科大学「錯乱 BOYS4」(オープン参加)	2' 08"53
オープン	南山大学(オープン参加)	2' 53"06

〈予選B組〉2杯上がり

着順	クルー名	500m
1	名古屋工業大学 A	2' 15"61
2	名古屋大学 B	2' 36"51
オープン	滋賀医科大学(オープン参加)	2' 06"70
オープン	浜松医科大学「待鳥パニック」(オープン参加)	2' 11"11
オープン	大同大学 A(オープン参加)	2' 29"64

〈決勝〉

着順	クルー名	500m
1	名古屋大学 C	2' 03"30
2	名古屋工業大学 B	2' 04"45
3	名古屋大学 A	2' 09"79
4	名古屋工業大学 A	2' 10"50
5	名古屋大学 B	2' 14"09

男子ナックルフォア S:吉光一(1年)

今回の中部学生選手権は私達1年生にとって初めての公式大会となりました。私達の目標は、名古屋大学の1年生に勝って優勝することでした。結果は2着と4着ということで目標を達成することができず、私達の力不足を認識させられました。

次は8月に市民スポーツ祭があり、そこでは必ずや勝利を収められるよう日々努力して参りますので、今後ともよろしくお願ひします。



これから緊張の初レースです！



名工ファイトー！！



応援に来てくださったOBの方々です。

●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
特別会員		山内政勝	S48	W	衣斐洋一	S57	E	竹下隆晴
H9	M	高橋徹	H10	I	石黒新治	H10	Zk	鈴木秀忠
H10	Zw	中西浩二	H16	F	塚本浩輔	H17	Zy	羽生田真英
H17	M	小椋隆広	H18	M	神谷恭平	H20	DW	内出真以
H20	DW	土岐良太	H21	Kz	荻原有騎	H21	KZ	小池亮介
H21	M	古川資生	H23	M	原清高			

●●白艇会費を下された方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
S48	W	衣斐洋一	H10	I	石黒新治	H17	M	小椋隆広
H21	KZ	荻原有騎	H21	KZ	小池亮介			

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。

中部選手権

本格的に梅雨も明け、夏の暑さを感じる季節になりました。今年の中部選手権は出漕クルーも少なく、少し寂しいものになってしまいましたが、企業も多く参加したこの大会ではインカレに向けた良い経験になりました。

日程 : 2011年7月9日(土)～10日(日)

場所 : 愛知県愛知郡東郷町 愛知池漕艇場 1000m

出漕クルー : 男子舵手付フォア (C:堀田岳人② S:川本健一④ 3:川村真也③)
 (2:伊藤一也③ B:山川大輔②)
 男子ダブルスカル (S:出口悠人② B:小島直也③)
 男子シングルスカル (西澤哲人④)

○内の数字は学年を示します。

※男子シングルスカル西澤は体調不良のため棄権しました。

◆男子舵手付フォア◆

<決勝>

着順	クルー名	500m	1000m
1	トヨタ紡織	1'34"76	3'10"33
2	中部電力 A	1'36"38	3'11"06
3	中部電力 B	1'38"96	3'17"75
4	名古屋工業大学	1'47"34	3'36"30



暑い中、応援ありがとうございました。



4+のけりだしです。いってらっしゃい！！

◆男子ダブルスカル◆

<予選 B>2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	関西電力美浜 A	1'35"46	3'12"52
2	トヨタ自動車 B	1'37"09	3'18"51
3	名古屋工業大学	1'46"35	3'35"46
4	美方高校 B	棄権	



M1 松下さんと2年山川です。
いい笑顔ですね^^

<敗復 A>4杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	トヨタ自動車 A	1'37"24	3'18"35
2	小浜水産高校 B	1'38"88	3'22"40
3	三重選抜	1'39"15	3'23"67
4	愛知選抜	1'40"73	3'25"30
5	名古屋工業大学	1'42"38	3'31"22



ダブルスカルのレース中です。



お疲れさまでした！

●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
特別会員		山内政勝	S48	W	衣斐洋一	H10	Zk	鈴木秀忠
H20	DW	土岐良太						

市民スポーツ祭

晴天の暑さ厳しい中行われた市民スポーツ祭は、出漕したクルー全てが優勝という嬉しいものとなりました。

一年生も賞状とメダルを手にし、ボートの楽しさを知るよい経験となったと思います。彼らは今後も練習に励み、よりよい結果を残していってくれることでしょう。

日程 : 2011年8月7日(日)

場所 : 名古屋市港区 名古屋港漕艇センター 中川運河ボートコース 1000m

出漕クルー : 男子シングルスカル (西澤哲人④)

男子ダブルスカル (S: 出口悠人② B: 小島直也③)

男子エイト

C: 大隅溪(H22) S: 肆矢爽太① 7: 都築亮①
 6: 河村慎二① 5: 早田陽紀① 4: 吉光一①
 3: 丹羽伊織① 2: 松下知弘(H23) B: 岩田浩平①

○内の数字は学年を示します。



ラストスパート！
 頑張れっ！！



ゴールはもうすぐ！
 ファイトッ！！

◆男子シングルスカル◆

〈予選 A〉

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学(西澤)	3'43"50
2	旭丘高校(梶田)	4'30"42
3	旭丘高校(小田)	4'31"55
4	南山大学(浅見)	棄権

〈決勝〉

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学(西澤)	4'02"98
2	旭丘高校漕友会(柳沢)	4'11"24
3	旭丘高校(石井)	4'18"02
4	南山大学(井上)	4'19"41

◆男子ダブルスカル◆

〈予選 A〉

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学	3'32"32
2	名古屋大学 A	3'52"32
3	大同大学 B	棄権

〈決勝〉

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学	3'56"40
2	南山大学	3'58"24
3	名古屋大学 B	4'18"54
4	名古屋大学 A	4'24"54

◆男子エイト◆

〈予選〉

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学	3'21"90
2	名古屋大学	3'29"34
3	愛知クラブ	3'50"89
4	一橋大学端艇部四神会	3'51"20

〈決勝〉

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学	3'34"08
2	名古屋大学	3'39"40
3	一橋大学端艇部四神会	3'59"95
4	愛知クラブ	4'11"75



1年生エイトです☆
見事優勝しました！！



お疲れ様！！
優勝おめでとう\(^o^)/



1年生全員で
記念撮影です♪



●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
特別会員		山内政勝	S48	Es	森島立二	H10	I	石黒新治
H10	Zk	鈴木秀忠	H17	Zy	西雪健次朗			

●●白艇会費をくださった方(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前
H17	Zy	西雪健次朗

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。

観漕会

太陽の強い日差しの中、観漕会が行われました。多くのOBの方々にお越しいただき、アドバイスや激励のお言葉をいただきました。日々、私たち現役部員を応援してくださっているOBの方々の期待に応えられるよう、インカレに全力で臨みます！！



インカレ出漕クルーです。
うまいスリーショット！！



テントの下で観漕会です。
本当に暑い1日でした。



●●お越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
	特別会員	山内政勝	S48	W	衣斐洋一	H10	Zk	鈴木秀忠
H10	I	石黒新治	H10	Zw	中西浩二	H17	Zy	西雪健次朗
H17	Sc	西雪美樹	H18	M	神谷恭平	H19	M	石川敦正
H20	M	平雄二	H20	DW	内出真以	H20	DW	土岐良太
H21	ME	古川資生	H21	KZ	深海雄也			

●●白艇会費を下された方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
H17	Zy	西雪健次朗	H19	M	石川敦正	H20	DW	土岐良太

ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

全日本大学選手権

今回の合宿では、合宿場所が大会会場から遠く、天気も雨が続き厳しいものとなりました。しかし、最終日は天候にも恵まれ絶好のレース日和の中、シングルスカル西澤が順位決定戦を見事1位でゴールし全日本大学選手権男子シングルスカル5位入賞という大きな勝利を与えてくれました。

日程 : 2011年8月25日(木)~28日(日)

場所 : 埼玉県戸田市 戸田漕艇場 2000m

出漕クルー : 男子舵手付フォア (C:堀田岳人② S:川村真矢③ 3:川本健一④)
 2:山川大輔② B:伊藤一也③
 男子ダブルスカル (S:出口悠人② B:小島直也③)
 男子シングルスカル (西澤哲人④)

○内の数字は学年を示します。

◆男子舵手付フォア◆

<予選 B 組>1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	松山大学	1'43"30	3'28"71	5'14"19	6'59"55
2	一橋大学	1'40"96	3'28"22	5'15"07	7'02"72
3	岐阜経済大学	1'44"81	3'34"17	5'21"86	7'07"92
4	慶応義塾大学医学部	1'45"71	3'34"44	5'21"35	7'09"25
5	名古屋工業大学	1'48"88	3'43"22	5'41"86	7'39"08

<敗復 G 組>1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	富山国際大学	1'38"21	3'20"86	5'07"13	6'51"08
2	日本体育大学	1'41"68	3'27"17	5'17"39	7'04"18
3	熊本大学	1'46"09	3'37"12	5'30"38	7'17"56
4	名古屋工業大学	1'48"30	3'42"16	5'38"70	7'29"96



男子舵手付フォア 3:川本健一(4年)

今年は院試とインカレの日程がずれたこともあり、辛いこともありましたが現役最後のレースを戸田で行うことができました。

いかに全員で速く艇を進めるかということを考えて練習してきましたが、結果は敗復落ち。これが実力であると素直に思いました。そして、これがクルーボートの難しさであり、クルーボートで勝つことを目標にしている名工大ボート部の課題であると思います。

最後になりますが、まず今大会で5位に入賞した西澤へ

“おめでとう”

名工大の中で唯一インカレ最終日に残ることができ、同じボート部員として、同期として嬉しく思います。そして、古泉コーチと院生の方々の多大なるご協力ありがとうございました。

最後の最後に、マネージャーにはとても感謝しています。特に同期のマネージャーには3年間半、初めから最後までお世話になりました。いままでありがとうございました。



男子舵手付フォア 2: 山川大輔(2年)

初めての遠征、そして 2000m レース。さらに想像を絶するハプニング。私の戸田デビューは想像以上に刺激的でそして面白かったです。戸田でたくさんの人と出会い、そしてたくさんのクルーとレースをして思ったことは「一期一会」という言葉です。

未熟な自分を支えてくれたクルーの先輩方を始めとするたくさんの「ボート仲間」に出会えたからこそ今の自分があるのだということを思うと感謝の気持ちでいっぱいです。

この思いを忘れないように、また何よりも試合に勝つ為に、そしてボート競技を楽しむためにこれからの練習に励んでいこうと思います。



◆男子ダブルスカル◆

<予選 H 組>1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	茨城大学	1'45"82	3'38"15	5'31"04	7'20"26
2	兵庫大学	1'45"33	3'37"91	5'30"68	7'22"47
3	大阪市立大学	1'48"50	3'41"59	5'37"27	7'32"23
4	追手門学院大学	1'48"05	3'42"66	5'42"34	7'43"68
5	名古屋工業大学	2'16"12	4'14"16	6'10"26	8'05"13

<敗復 H 組>1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	明治大学	1'42"76	3'34"53	5'30"64	7'23"49
2	大阪大学	1'49"04	3'43"36	5'40"99	7'35"24
3	名古屋工業大学	1'46"72	3'40"68	5'38"78	7'35"30
4	大阪市立大学	1'48"54	3'44"87	5'47"24	7'49"76
5	広島大学	1'58"75	4'04"28	6'16"49	8'25"22



3年小島のストレッチ。
ちゃんと伸ばして!!

男子ダブルスカル B:小島直也(3年)

今回のインカレでは、戸田のクルーとの実力の差を感じざるを得ない結果となりました。漕ぎ方だけでなく、ユニフォームや体格も劣っている部分がありました。しかし、それは決して追いつけないレベルではないとも思っています。

来シーズンは最上級生として名工大ボート部を引っ張っていく立場です。全体を盛り上げて組織として成長できるよう頑張っていきたいと思えます。



貴重な1枚
ありがとうございます(笑)



見送り...



S36年卒 佐藤さんです。
毎年応援に来て下さりありがとうございます!!



H22年卒 水野さん♪



4年西澤のラストレース!!!

◆男子シングルスカル◆

<予選 A 組>1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	東京大学(和田)	1'44"98	3'41"95	5'40"28	7'37"30
2	名古屋工業大学(西澤)	1'50"68	3'50"84	5'48"94	7'45"54
3	島根大学(箕浦)	1'48"14	3'48"10	5'51"79	7'56"77
4	東京経済大学(高田)	1'54"47	3'55"02	5'56"14	7'59"24
5	山口大学(大山)	2'01"47	4'00"61	6'01"79	8'01"65

<敗復 G 組>1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	名古屋工業大学(西澤)	1'48"34	3'44"45	5'40"86	7'36"39
2	愛知教育大学(杉浦)	1'54"67	3'58"98	6'02"15	8'07"20
3	名古屋大学(服部)	1'53"23	3'59"29	6'06"62	8'10"60
4	金沢大学(鈴木)	2'00"12	4'05"10	6'10"63	8'17"60

<準決勝 D 組>2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	佐賀大学医学部(中村)	1'54"62	3'56"26	5'55"02	7'53"79
2	名古屋工業大学(西澤)	1'51"27	3'52"15	5'55"38	7'54"32
3	東北大学(坂田)	1'54"08	3'55"08	5'59"15	7'57"00
4	成城大学(荒川)	1'55"39	3'56"84	6'00"61	8'01"08
5	岐阜経済大学(高嶋)	1'59"25	4'06"67	6'22"89	8'29"51

<順位決定戦>

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	名古屋工業大学(西澤)	1'54"44	3'53"12	5'53"23	7'49"15
2	日本体育大学(小林)	1'53"41	3'51"67	5'53"60	7'52"55
3	法政大学(田中)	1'53"78	3'52"36	5'55"67	7'57"28
4	東京工業大学(中野)	1'56"51	3'58"08	6'03"85	8'10"10



男子シングルスカル 西澤哲人(4年)

最後のインカレ。その最初のレースはブイキャッチから始まりました。スタートで出ていましたがみるみる周りに抜かされいきなりの苦しい展開で、心が折れそうになりました。しかし、それを支えてくれたのは今まで抱えてきた数々の思いです。ここで折れたら全てを裏切ってしまう。その思いが僕を持ち返してくれました。このレースをきっかけに、艇をいままでで一番の状態に持つことができ、次の敗復では全体で一番のタイムを残すことができました。

次の準決勝では自分のベストパフォーマンスが出せず、また戦略的に向こうが上手で僅差で決勝を逃してしまいました。しかし、翌日の順位決定は、誰にも絶対に負ける気がしないというくらいの調子の良さで、前日に戦略的にやられてしまったことをそのまま

まそっくりやり返せる程の余裕を持って漕ぎ切れたレースでした。これは余談ですが、優勝タイムよりも上でしたので自分内リベンジは果たせました。

とにかかくにも、このように最後のインカレを楽しむことができ、かつ結果を残して帰って来ることができ自分は幸せものだと思います。

応援に来て下さったOB・OGの方々本当にありがとうございました。



インカレ最終日。
良い写真がそろいました♪



ピース☆



カメラ??良い写真が撮れるといいですね♪
H19年卒 石川さんです☆



H23年卒 原さん♪



S53年卒 佐野さん、H10年卒 山中さんです。
盛り上がっています♪

●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
S36	D	佐藤弘	S48	W	衣斐洋一	S53	M	佐野武雄
S60	Y	山出善章	H9	M	高橋徹	H10	I	石黒新治
H10	E	山中淳平	H16	D	澤津貴弘	H19	M	石川敦正
H21	KZ	小池亮介	H21	KZ	荻原有騎	H22	DW	水野香里
H22	AD	高田寛子	H23	M	原清高			

●●白艇会費を下された方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
H10	E	山中淳平	H22	AD	高田寛子

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。

幹部交代のお知らせ

今シーズンの新たな幹部が決定しましたので、お知らせ致します。

この幹部で部を運営していきますので、今後もよろしくお願ひ致します。

主将	川村真矢(3年)	電気電子工学科
主務	伊藤一也(3年)	機械工学科
副将	綾部友也(3年)	情報工学科
副務	堀田岳人(2年)	環境材料工学科
会計	小島直也(3年)	都市社会工学科

前期1年間幹部を務めました5名の言葉です。

○●前期幹部の言葉●○

前期主将:西澤哲人(4年)

私は昨年のインカレ納会でシーズンの目標として、2つの事を掲げました。1つは最大の目標であったインカレ最終日に進出すること。そしてもう1つは最終日に残れるクルーを2つつくるということでした。

結果からいいますと、1つ目の目標は達成しましたが、もう1つの目標は達成できませんでした。1つ目の目標については、これは言うまでもなく、部として文句のつけどころのない成績であったと思います。しかし、この結果を残したのはあくまでシングルスカルでした。2つ目の目標である最終日に残れるクルーを2つつくることは、ほど遠いものでした。目標を達成できなかった1番の理由は部員のやる気の差、勝ちたいという気の差でした。

名大戦でエイトを組んでいた時までは全員の気持ちは1つにそろっていました。漕手・コックスぎりぎりの人数で乗っていたため、それほど1人1人の責任が重かったのです。その後インカレに向けて各々が別々のクルーで練習してきましたが、今振り返るとそのときに、名大戦が終わってホッとする者と、よりやる気を出す者に2分したのだと思います。

そのため、5月、6月、7月とうまくなっていく者、進歩のない者、むしろ退歩する者が現れてきました。私は勝ちたい、もっとうまくなりたいという気持ちは全員が持っているのは当たり前だとずっと思っていました。しかし、実際は上に書いた分岐が起こっていました。そこに気付くことができなかつたのが、インカレでダブルスカル・付きフォアがあのような結果になってしまった原因だと思います。

昨シーズンは、私が4年間ボートを漕いできた中で最高の成績です。ここ数年の最大の目標であるインカレ最終日進出というものがようやく達成されました。よって、内容はどれであれ結果を残せた昨シーズンは成功の年であったと私は感じています。

今シーズン主将の川村には、全員が結果を残すために、昨シーズンの名大戦のような重い責任を1人1人が負える部をつくって欲しいと思います。

前期主務:松原弘樹(4年)

『感謝をしている』という言葉は口ではいくらでも言うことができますが、本当に相手に感謝の気持ちを伝えることは非常に難しい。と、この1年を通して実感しました。

身近な例を挙げれば、普段の合宿生活でご飯を作ってくれるマネージャーの方々。彼(彼女)らがいなければ合宿生活はどうなってしまうのかは容易に想像が付きまします。しかしながら僕たちはそれを当たり前のものでして受け入れてしまっている。マネージャーがいないという状況を非現実的なものと見なしている節があると見受けられます。

しかし普段当たり前に感じていることにも感謝しなければなりません。名工大ボート部を支えて下さっている方々に感謝し、その気持ちを伝えることは非常に大切なことだと思いました。

前期副将:川本健一(4年)

この1年間の部活は、ボートとは何であるかを考えさせられる1年でした。副将として振り返ってみると、反省すべき点が多々あります。自分の中でも甘い部分がありましたし、自分が伝えたいことを相手に伝えることの難しさというのを非常に痛感させられました。ただ、その分中身の濃い1年を過ごせたのではないかと思います。このボート部では、他にはない様々な経験を行うことができました。この先もボート部で得たことを活かしていきたいと思います。

そして、支えてくれた方々には大変感謝しています。自分も引退した立場からではありますが、何かしらボート部の支えになれたらと思います。

いままでありがとうございました。

前期副務:伊藤一也(3年)

前期は副務として、仕事をしてきました。

反省は、もっと主務と連携して大きな仕事の手伝い等もできたらよかったのですが、なかなかそれが出来なかった事です。また、目標は自分で行動する事でした。それについては、自分としては出来た部分もあったと思います。特に艇庫の環境については、今後も自分から改善していきたいと思います。

前期会計:瓜田有吾(4年)

会計をさせて頂いた事で、お金はもちろんの事、人の動かし方、部の運営等をまだまだ未熟な点はありましたが、多くを学ぶことができました。

また、2期続けて会計をさせて頂いたため、会計のシステムをより一層理解し、1期目の反省を活かすことで、目標の1つであったマニュアルの作成を行うことができました。これまで、運営する上で不明確な点も多く、初めは会計を引き継いでも右も左もわからず、言われるがままにお金の支払い等をしていることもありまました。常にお金が動き、多いときは数10万円単位で動くこともあるため、幹部の中でもかなり責任がある役職だと思いましたが、今後はこのマ

マニュアルが部の運営をよりよくするための1つの指針になればと思います。

この1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

つづいて、今期1年間幹部を務めます5名の言葉です。

○●新幹部の言葉●○

主将:川村真矢(3年)

今期は目標に対する高い意識を部員全員に常に持たせます。より高い意識から行動に移し、目標達成のために全員でがむしゃらにボートに打ち込みたいと思います。そのために、私が部員の意識の高さを把握し、全員で統一できるようにまとめていきます。今期1年間よろしくお願いします。

主務:伊藤一也(3年)

今期の目標は、漕手がボートに集中できるような環境を作ることです。前期に副務として1年間過ごし、今のボート部の改善点について自分でも思うところがありました。ですので、今期1つでも多くの問題を解決していきたいと思います。

副将:綾部友也(3年)

副将として、主将の川村が目指す名工大ボート部を作っていけるように、細かいところに気を配り地盤のしっかりした組織を作っていけるように頑張ります。

副務:堀田岳人(2年)

主務の伊藤さんが何をやっているかをしっかり把握して、運営の状況を広く伝えていきたいと思います。現在2年生は3人しかいないので、来季には自分が部を動かしていけるよう確実に主務の仕事を覚えていきたいです。

会計:小島直也(3年)

会計としてまだまだわからないことはありますが、部の運営に支障をきたすことなくこなしていきたいと思います。前期の瓜田さんがマニュアルを作って下さったのでそれに従って、また自分でも会計の仕事がしやすいよう工夫していきたいです。

★☆☆1年生紹介☆☆★

今年度は6名の1年生が名工大ボート部に入部してくれました。

これからどんどん活躍してくれることを期待します!!

名前	学科	出身高校
河村慎二	情報工学科	瑞陵高校(愛知県)
早田陽紀	生命物質工学科	致遠館高校(佐賀県)
都築亮	機械工学科	豊田西高校(愛知県)
松山由樹(マネージャー)	建築デザイン工学科	刈谷高校(愛知県)
吉光一	機械工学科	小松高校(石川県)
肆矢爽太	都市社会工学科	五条高校(愛知県)

